

[一般選抜] 共通テストプラス入試

1. 出願要件

※共通テストプラス入試のみの出願はできません。必ず下記の要件を満たしてください。

- (1) 本学の同じ出願期間の一般入試に出願した学部学科と併せて出願し、受験すること
- (2) 令和8年度大学入学共通テストにおいて本学が指定(利用)する教科・科目を受験すること

2. 選抜日程

※インターネット出願の登録(締切は出願期間最終日の**17時まで**)及び入学検定料の納入が完了していない場合は受付できません。

区分	出願登録期間	出願書類 提出期限(必着)	試験日	合格発表日	入学手続締切日
I 期	2026年 1月 6日(火) ～ 1月26日(月)	1月28日(水)	個別試験は実施しません。	2月17日(火)	2月27日(金)
II 期	2026年 2月 1日(日) ～ 2月11日(水)	2月13日(金)	個別試験は実施しません。	2月28日(土)	3月 6日(金)
III 期	2026年 2月17日(火) ～ 3月 4日(水)	3月 5日(木)	個別試験は実施しません。	3月19日(木)	3月25日(水)

3. 出願書類

詳しくは42～43ページを参照してください。

1	出願確認票・写真票	必須	出願登録完了後、A4サイズで印刷する ※大学入学共通テスト成績請求票を「出願確認票」の所定の欄に貼り付けてください。
2	地方創生人材育成奨学生申請書	任意	本学所定様式(巻末)
3	高度資格取得奨励奨学生申請書	任意	本学所定様式(巻末)
4	沖縄特別奨学生申請書	任意	本学所定様式(巻末)
5	北海道特別奨学生申請書	任意	本学所定様式(巻末)

- ・ 同じ出願期間の一般入試、共通テストプラス入試、共通テスト利用入試に出願する場合、必ず1つの封筒に出願書類を同封してください。
- ・ 志望理由書(歯学部のみ)、調査書等は一般入試用に作成されたものを利用するため不要です。

4. 入学検定料

納付については4～7ページを参照してください。

学部	金額	入学検定料割引制度			
		以下3つの入試に同時出願する場合は入学検定料を割引します。			
法学部 経営学部 保健医療学部	15,000円	一般入試	+	共通テスト 利用入試 15,000円	共通テスト プラス入試 15,000円
歯学部	20,000円	一般入試	+	共通テスト 利用入試 20,000円	共通テスト プラス入試 20,000円

= 一般入試の
入学検定料 + 15,000円

= 一般入試の
入学検定料 + 20,000円

5. 選抜方法

アドミッションポリシーに基づき、各試験及び書類審査の総合判定により選抜します。

● 法学部、経営学部、保健医療学部 健康スポーツ科学科

一般入試の
高得点1科目【注1】 + 令和8年度大学入学共通テストの
高得点1科目 + 書類審査 で判定します。

区分	利用教科・科目（「」内を1科目とする。）			配点	
一般入試 の成績	英語	「英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ、論理・表現Ⅰ」		左記から 高得点1科目 【注1】	100点
	国語	「現代の国語、言語文化(古文・漢文除く)、論理国語」			
	地理歴史	「日本史探究」、「世界史探究」 ※ 一般入試Ⅰ期A日程のみ			
	数学	「数学Ⅰ、数学A、数学Ⅱ」			
	理科	「物理基礎、物理」、「化学基礎、化学」、「生物基礎、生物」			
大学入学 共通テスト の成績	外国語	「英語」(リスニングを含む)【注2】		左記から 高得点1科目	100点
	国語	「国語」(近代以降の文章のみ)【注3】			
	地歴・公民	「地理総合、地理探究」、「歴史総合、日本史探究」、 「歴史総合、世界史探究」、「公共、倫理」、「公共、政治・経済」、 「地理総合/歴史総合/公共」から2出題範囲			
	数学	「数学Ⅰ、数学A」、「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ、数学B、数学C」			
	情報	「情報Ⅰ」			
	理科	「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」から2出題範囲、 「物理」、「化学」、「生物」、「地学」			
書類審査					段階評価

【注1】一般入試Ⅰ期を複数日程受験した場合は、2科目の合計点が最も高い試験日の中で高得点の1科目の成績を使用します。

【注2】大学入学共通テストの「英語」は、リーディング(100点満点)とリスニング(100点満点)を合計したものを100点に換算します。

【注3】大学入学共通テストの「国語」は、110点を100点に換算します。

● 保健医療学部 看護学科・救急救命学科

一般入試の
高得点1科目【注1】 + 令和8年度大学入学共通テストの
高得点2教科2科目 + 書類審査 で判定します。

区分	利用教科・科目（「」内を1科目とする。）			配点	
一般入試 の成績	英語	「英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ、論理・表現Ⅰ」		左記から 高得点1科目 【注1】	100点
	国語	「現代の国語、言語文化（古文・漢文除く）、論理国語」			
	数学	「数学Ⅰ、数学A、数学Ⅱ」			
	理科	「物理基礎、物理」、「化学基礎、化学」、「生物基礎、生物」			
大学入学 共通テスト の成績	外国語	「英語」（リスニングを含む）【注2】		左記から 高得点 2教科2科目	200点 （100点×2）
	国語	「国語」（近代以降の文章のみ）【注3】			
	数学	「数学Ⅰ、数学A」、「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ、数学B、数学C」			
	理科	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」から2出題範囲、 「物理」、「化学」、「生物」、「地学」			
書類審査					段階評価

【注1】一般入試Ⅰ期を複数日程受験した場合は、2科目の合計点が最も高い試験日の中で高得点の1科目の成績を使用します。

【注2】大学入学共通テストの「英語」は、リーディング(100点満点)とリスニング(100点満点)を合計したものを100点に換算します。

【注3】大学入学共通テストの「国語」は、110点を100点に換算します。

● 歯学部

一般入試の
高得点1科目【注1】・面接【注2】

+

令和8年度大学入学共通テストの
高得点2教科2科目

+

書類審査

で判定します。

区分	利用教科・科目（「」内を1科目とする。）			配点	
一般入試 の成績	英語	「英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ、論理・表現Ⅰ」		左記から 高得点1科目 【注1】	100点
	数学	「数学Ⅰ、数学A、数学Ⅱ」			
	理科	「物理基礎、物理」、「化学基礎、化学」、「生物基礎、生物」			
	面接【注2】			段階評価	
大学入学 共通テスト の成績	外国語	「英語」（リスニングを含む）【注3】		左記から 高得点 2教科2科目	200点 (100点×2)
	数学	「数学Ⅰ、数学A」、「数学Ⅱ、数学B、数学C」			
	理科	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」のうち「地学基礎」を除く2出題範囲、 「物理」、「化学」、「生物」			
書類審査					段階評価

【注1】一般入試Ⅰ期を複数日程受験した場合は、2科目の合計点が最も高い試験日の中で高得点の1科目の成績を使用します。

【注2】一般入試Ⅰ期を複数日程受験した場合は、2科目の合計点が最も高い試験日の面接評価を使用します。

【注3】大学入学共通テストの「英語」は、リーディング(100点満点)とリスニング(100点満点)を合計したものを100点に換算します。

6. 朝日大学独自の奨学金

詳しくは各ページを参照してください。

名 称	対象となる学部学科	参照ページ
沖縄特別奨学金・北海道特別奨学金	法学部、経営学部、 保健医療学部 健康スポーツ科学科・救急救命学科	48
地方創生人材育成奨学金	法学部	49
高度資格取得奨励奨学金	経営学部	49

入試共通事項

出願手続

受験上の注意

合格発表 / 繰上合格 / 入学手続 / 入学前教育

学費等

奨学金等

試験会場

宿泊案内

■ 個人情報の取り扱いについて

本学では、出願手続きに際してご提供いただいた個人情報については、「個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第57号）」に基づき、以下のとおり、適切な取り扱いをいたします。あらかじめご了承ください。

- (1) 本学における入学試験業務全般（出願、実施、合否発表、入学手続）、入学前教育及び学籍管理に利用します。
- (2) 入学試験の実施に伴い、出願書類として、出身高等学校等から発行された調査書等をご提出いただくため総合型選抜（特別選抜入試を除く）及び学校推薦型選抜の「志願・受験状況」、「合否結果」を出身学校に通知します。
（出身学校において今後の進路指導の参考資料として活用されることを目的とした措置です。）

出願手続

1. インターネット出願をする 4～11ページを参照してください。

朝日大学受験生応援サイトにアクセスし、「Post@net」からインターネット出願登録及び入学検定料の支払いをしてください。

2. 出願書類を準備する

● 出願上の注意

- (1) 出願書類は記入漏れ等がないよう十分注意し、ペン又はボールペンを使用し自筆で作成してください。
- (2) 外国籍の者は、在留カードに記載された氏名を記入してください。ただし、日本名を登録してある者は、日本名を用いることもできます。この場合は、出願書類のすべてに使用する氏名を統一してください。
- (3) 出願後の学部・学科の変更はできません。

● 出願書類一覧

入試区分 提出書類	信長入試	適性評価 入試	探究学習 評価入試	特別選抜 入試	指定校推薦 入試	一般推薦 入試	高大接続 推薦入試	一般入試	共通テスト プラス入試	共通テスト 利用入試	社会人・ 学士等特別 選抜入試
出願確認票・写真票※1	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
調査書等 ※2 ※3	○	○	○	○	○	○	○	○	※10	○	○
志望理由書	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎ (歯学部のみ)	※10	◎ (歯学部のみ)	◎
推薦書 ※4					◎	◎	◎				
英語外部試験結果利用 申請書		◎▲				◎▲				◎▲	
探究学習成果報告書			◎								
レポート課題 ※5		◎		◎							
大学入学共通テスト成績 請求票(私立大学用) ※6									○	○	
会計奨励奨学生推薦書 ※7							◎▲				
地方創生人材育成奨学生 申請書 ※8	◎▲	◎▲	◎▲	◎▲	◎▲	◎▲		◎▲	※10	◎▲	
高度資格取得奨励奨学 生申請書 ※8	◎▲	◎▲				◎▲		◎▲	※10	◎▲	
沖縄特別奨学生申請書※9 北海道特別奨学生申請書※9	◎▲	◎▲	◎▲	◎▲	◎▲	◎▲	◎▲	◎▲	※10	◎▲	
出身大学等の卒業(修了) 証明書又は卒業(修了) 見込み証明書											○ (歯学部のみ)
出身大学等の成績(単位 修得)証明書											○ (歯学部のみ)
学校法人朝日大学看護師 奨学金貸与申請書 ※11					◎ (保健医療学部 看護学科のみ)						
ステップアップ申請書 ※12							▲				

■ インターネット出願登録時に、志願者がインターネット出願サイト「Post@net」から印刷して提出してください。

◎ 所定の様式を次のいずれかの方法で入手し、必要事項を記入し提出してください。

- ・ 朝日大学受験生応援サイトから印刷
- ・ 本学生募集要項の巻末書類を使用（レポート課題の原稿用紙は除く）

▲ 該当者のみ提出してください。

※1 写真票は切り取らず提出してください。

※2 調査書等は出身高等学校に作成を依頼してください（詳細は右ページで確認してください）。

※3 同一出願期間の一般入試を複数日程受験する場合又は共通テストプラス入試、共通テスト利用入試を併願する場合は1通のみの提出で構いません。

※4 本学所定の様式を使用し、出身高等学校の校長が作成し、厳封したものを提出してください。

※5 手書きでレポート課題を作成する場合、原稿用紙は朝日大学受験生応援サイトから印刷してください。

※6 大学入試センターから交付された成績請求票（私立大学用）を提出する「出願確認票・写真票」の所定の欄に貼付してください。

※7 経営学部の該当者のみ提出してください。（該当の検定試験の合格証の写し又は合格証明書を添付してください。）

※8 当該奨学金の給付を希望する者のみ提出してください。

※9 法学部、経営学部、保健医療学部健康スポーツ科学科・救急救命学科で、出身高校及び父母の生活の基盤が沖縄県又は北海道にある者は提出してください。

※10 一般入試と同時に併願のため不要です。

※11 保健医療学部看護学科に出願し、奨学金の貸与を希望する者は提出してください。

※12 高大接続推薦入試（会計[プロフェッショナル]）Ⅱ期の出願者で希望者は提出してください。

●調査書等について

「出願資格」に応じて、指定された書類を提出してください。
 なお、提出書類は3か月以内に作成され、厳封されたものに限りです。
 原則として、一旦提出された出願書類は返却しません。

出願資格	提出書類
高等学校、中等教育学校、専修学校高等課程の卒業（見込）者	調査書 ・文部科学省の定めた様式（又はこれに準ずる様式）により出身学校長が作成・捺印し厳封したものを提出してください。 ※卒業後5年以上経過し、調査書の発行ができない場合は、 <u>卒業証明書及び単位修得証明書（卒業年度が明記されているもの）</u> を提出してください。
高等学校卒業程度認定試験合格（見込）又は大学入学資格検定合格者	合格（見込）成績証明書 <u>※高等学校等で取得した「免除科目」がある場合は、高等学校が発行した調査書又は成績証明書をあわせて提出してください。</u>
・日本国籍を有し外国において学校教育における12年の課程の修了（見込）者 ・国際的な評価団体(WASC、CIS、ASCI、NEASC、Cognia、COBIS)の認定を受けた教育施設の12年課程修了（見込み）者	卒業（見込）証明書 ・「卒業（見込）証明書」は出身高等学校が発行した原本を提出してください。原本が提出できない場合は、原本から正しく複製されたものであることを、出身学校、大使館、総領事館等の公的機関により証明された certified true copy を提出してください。 ・「卒業（見込）証明書」は日本語の翻訳文を添付し、大使館、総領事館等の公的機関による翻訳証明を提出してください。翻訳会社による翻訳証明書の提出も認めますが、翻訳責任者名の記載と社印が押されたものを提出してください。 ・外国の教育制度により「卒業（見込）証明書」に該当するものがない場合は、出身高等学校が発行した12年の学校教育課程を修了（見込）したことを証明する書類を提出してください。 成績証明書 ・「成績証明書」は、出身高等学校が発行した原本を提出してください。原本が提出できない場合は、原本から正しく複製されたものであることを、出身学校、大使館、総領事館等の公的機関により証明された certified true copy を提出してください。 ・「成績証明書」は、日本語の翻訳文を添付し、大使館、総領事館等の公的機関による翻訳証明を提出してください。翻訳会社による翻訳証明書の提出も認めますが、翻訳責任者名の記載と社印が押されたものを提出してください。 ・「成績証明書」は、在学中の各学年の成績が記載されたものを提出してください。 ・日本の高等学校と外国の高等学校に在籍した場合は、日本の高等学校在籍中の「調査書」も提出してください。
・外国の大学入学資格（国際バカロレア）取得（見込み）者	<国際バカロレア資格取得者> 「国際バカロレア資格証書（International Baccalaureate Diploma）の写し」及び「IB 最終試験6科目の成績証明書（Transcript of Grades）」を提出してください。 <国際バカロレア資格取得見込み者> 出身学校の学校長、進路指導担当者等が作成した「国際バカロレア資格取得見込証明書（様式任意）」と「IB 最終成績予測スコア証明書（様式任意）」を提出してください。
上記以外の者	入試広報課までお問い合わせください。

3. 出願方法及び提出先

●出願方法

- 入学検定料を納付後、角2サイズの封筒にインターネット出願サイトから印刷した封筒貼付用宛名を貼り付け、出願書類一式を同封のうえ、出願書類提出期限（必着）までに郵送又は入試広報課の窓口へ直接持参してください。
 ※裏表紙の出願書類チェック表を確認のうえ、提出してください。
- 出願書類はホチキス止めをしないでください。
- 一般入試Ⅰ期において複数日程に出願する場合や、共通テストプラス入試又は共通テスト利用入試に同時出願する場合は、必ず1つの封筒に同封してください。

●提出先

〒501-0296
 岐阜県瑞穂市穂積1851 朝日大学 入試広報課

※直接持参される場合は、大学の正門を直進した正面の建物（1号館）2階までお越ください。
 受付時間：平日9:00～16:00/土曜9:00～12:00
 なお、1/16(金)及び1/17(土)は大学入学共通テストの準備及び実施のため受付できません。

受験上の注意

持参する物	受験票	受験票は、各自インターネット出願サイトから出力し（A4 サイズで印刷）持参してください。 受験票を忘れた場合は、試験場の係員に申し出て指示に従ってください。
	筆記用具	鉛筆又はシャープペンシル（HB 又は B）、プラスチック消しゴム
	時計	試験室には時計はありません。各自準備をしてください。 時刻、日及び曜日表示以外の機能を持つ時計を持ち込むことはできません。 また、携帯電話やスマートフォンを時計として使用することもできません。
昼食について	● 本学試験場では当日、学生食堂の営業を行いません。昼食は持参し自席で食事してください。 ● 地方試験場では食堂の有無及び営業の有無についてはわかりかねますので、昼食は持参し自席で食事してください。なお、ゴミは各自お持ち帰りください。	
試験室への案内	● 試験室への案内は、入試当日、掲示・係員の案内等により行います。 ● 入試前日の下見は建物の確認のみで、建物の中及び試験室には入れません。	
保護者等控室	● 保護者や付添者等の控室は設置しません。	
服装	● 試験室の換気のため窓の開放等を行う時間帯があるため、体温調節ができるよう上着などを持参してください。	
試験室の入退室	● 試験開始 30 分前までに所定の試験室の指定された座席に着くようにしてください。 ● 携帯電話及びスマートフォンは、試験室に入る前に必ず電源を切っておいてください。 ● 試験開始後 30 分までの遅刻は認めます。ただし、そのための試験時間の延長はしません。 なお、30 分以上の遅刻は欠席者とみなし受験できません。ただし、遅刻の理由が公共交通機関の事故等による場合は、係員にその旨申し出て指示に従ってください。	
受験中の注意事項	● 試験室では、受験票を机の上に提示してください。 ● 試験時間中に中途退室することはできません。 ※ただし、試験中に発病、トイレ等やむを得ない事由が生じた時は、監督者に申し出て指示に従ってください。一時退室した分の試験時間の延長は行いません。 ● 入退室の際は、受験票を携帯してください。	
不正行為	● 不正行為を行った場合、その場で試験を中止し退場を命じ、当該入学試験を無効とします。不正行為と判断された場合は、それ以降の受験はできず、入学検定料は一切返還しません。また、既に実施した入学試験で合格者又は補欠者である場合でも、先の合格及び補欠を遡及して取り消します。	
体調不良への対応	下記に該当する場合は、当該試験日以降に実施される入学試験に振り替えることができます。受験をとりやめ、試験当日の 15 時までに入試広報課に連絡してください。 ● 学校保健安全法で出席停止が定められている感染症（新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ、はしか等）にかかり、試験日までに医師が治癒したと診断していない場合 ● 試験当日の検温で 37.5 度以上の熱がある場合、又は、試験当日の検温で 37.5 度までの熱はないものの、発熱や咳等の症状がある場合で、受験が困難と判断される場合	
配慮申請	● 病気や負傷、障がい等があり、受験や入学に際して特別な配慮を必要とする場合は、事前に申し出てください。 詳細は「朝日大学 受験生応援サイト」で確認してください。	

合格発表

合格発表は、「Post@net」のみで行います。
本学から合格通知の発送はありませんので、ご注意ください。

合否結果は、合格発表日に「Post@net」にログインし、確認してください。利用時間は、次のとおりです。

2025年12月までに合格発表の入試	合格発表日の11:00から入学手續締切日の17:00まで
2026年2月以降に合格発表の入試	合格発表日の16:00から入学手續締切日の17:00まで

1. 合格発表日に「Post@net」にログインし、「学校一覧」より朝日大学の「合否結果」を選択し、必要な情報を入力し、合否結果を確認してください。
 2. 「合格」された方は「合格通知書ダウンロード」により合格通知書を確認できます。
奨学金給付の決定については、合否結果の画面に表示されます。
※確認及びダウンロードは入学手續締切日以降は表示されませんので注意してください。
 3. 合否結果画面上の「入学手續ファイルダウンロード」により入学手續案内や必要な提出書類等をダウンロードし、入学手續方法を確認してください。
- ※ 合否に関して電話等での問合せには応じることができません。
※ 合否結果に関わらず、朝日大学から手續書類等の郵送は行いませんので、「Post@net」上で確認してください。

繰上合格

1. 一般入試及び共通テスト利用入試において合格者の入学手續状況等により、繰上合格を行うことがあります。
2. 繰上合格となった者には、インターネット出願時に登録された電話番号に連絡します。
3. 繰上合格に関する問い合わせには一切応じることができません。

入学手續

入学手續の流れは朝日大学受験生応援サイトに掲載しますので参照してください。

入学手續案内は、「Post@net」から行います。
入学手續は、入学手續締切日までに「Post@net」からの情報登録、入学手續書類の印刷と郵送、入学手續時納付金の納付が必要です。
本学から合格通知や入学手續関係書類の発送はありませんので、ご注意ください。

1. 入学手續
 - (1) 「Post@net」にログインし、入学手續を行ってください。合格した入試区分の入学手續締切日までに、情報登録（本人及び身元保証人の情報等の登録、学生証用顔写真のアップロードなど）、入学手續時納付金を納入（銀行振込、クレジットカード決済、ペイジー・ネットバンキング）し、入学手續書類の郵送を完了することで、入学手續が完了します。
 - (2) 入学手續締切日までに入学手續が行われなかった場合は、入学を辞退したものとみなし、入学資格を失います。
また、入学手續のために提出した書類及び入学手續期間内に納付した学費・諸会費等は返還することができません。
学費・諸会費等は次ページ以降で確認してください。
 - (3) 「Post@net」の見間違いや誤操作等を理由とした入学手續期間終了後の入学手續は認めません。
2. 入学辞退
入学手續後、都合により入学を辞退する場合は、2026年3月31日（火）17時までに申し出ていただくことにより、すでに納付された学費・諸会費等のうち入学金及び返還にかかる手数料以外を返還します。
詳細は、入学手續案内の記載を確認してください。
※上記の申し出期限以降であっても、入学を辞退する場合は、入試広報課まで必ず連絡してください。

入学前教育

合格発表から入学までの期間に、入学前課題やオリエンテーションを行います。
入学前課題やオリエンテーションは、合格発表時に「Post@net」に掲載又は、後日、入学予定の学部学科からご案内します。

学費等

〈共通注意事項〉

- ・入学手続時の学費・諸会費等は延納できません。
- ・納付金は、学費・諸会費等をあわせたものです。
- ・納付金は、入学手続期間内と10月に分けて納付していただきます。
- ・後学期(10月)分の納付金については、9月頃に経理課から学費支弁者宛てに郵送でお知らせいたします。

● 学費・諸会費等 本学では学校債・寄付金等は一切不要です。

法学部	納付時期 費 目		入学年度納付金額		2年次以降納付金額	
			入学手続時	10 月	4 月	10 月
4年間総額 4,066,000円	学費	入学金	300,000 円	-	-	-
		授業料	342,500 円	342,500 円	342,500 円	342,500 円
		施設維持費	120,000 円	120,000 円	120,000 円	120,000 円
	諸会費等	学生保障制度維持費	3,500 円	-	3,500 円	-
		学友会費	10,000 円	-	10,000 円	-
		学会学生会員会費(4ヶ年分)	12,000 円	-	-	-
	合 計		788,000 円	462,500 円	476,000 円	462,500 円

※4年次の10月は、別途同窓会費 5,000 円及び卒業アルバム代等が必要となります。

経営学部	納付時期 費 目		入学年度納付金額		2年次以降納付金額	
			入学手続時	10 月	4 月	10 月
4年間総額 4,062,000円	学費	入学金	300,000 円	-	-	-
		授業料	342,500 円	342,500 円	342,500 円	342,500 円
		施設維持費	120,000 円	120,000 円	120,000 円	120,000 円
	諸会費等	学生保障制度維持費	3,500 円	-	3,500 円	-
		学友会費	10,000 円	-	10,000 円	-
		学会学生会員会費(4ヶ年分)	8,000円	-	-	-
	合 計		784,000 円	462,500 円	476,000 円	462,500 円

※4年次の10月は、別途同窓会費 10,000 円及び卒業アルバム代等が必要となります。

保健医療学部 健康スポーツ科学科	納付時期 費 目		入学年度納付金額		2年次以降納付金額	
			入学手続時	10 月	4 月	10 月
4年間総額 4,414,000円	学費	入学金	300,000 円	-	-	-
		授業料	362,500 円	362,500 円	362,500 円	362,500 円
		施設維持費	145,000 円	145,000 円	145,000 円	145,000 円
	諸会費等	学生保障制度維持費	3,500 円	-	3,500 円	-
		学友会費	10,000 円	-	10,000 円	-
	合 計		821,000 円	507,500 円	521,000 円	507,500 円

※4年次の10月は、別途同窓会費 10,000 円及び卒業アルバム代等が必要となります。

保健医療学部 看護学科	納付時期 費 目		入学年度納付金額		2年次以降納付金額	
			入学手続時	10 月	4 月	10 月
4年間総額 5,734,500円	学費	入学金	300,000 円	-	-	-
		授業料	181,250 円	181,250 円	362,500 円	362,500 円
		実習費	175,000 円	175,000 円	175,000 円	175,000 円
		施設維持費	175,000 円	175,000 円	175,000 円	175,000 円
	諸会費等	学生保障制度維持費	3,500 円	-	3,500 円	-
		学友会費	10,000 円	-	10,000 円	-
		教育後援会費	13,000 円	-	10,000 円	-
	合 計		857,750 円	531,250 円	736,000 円	712,500 円

※ 4 年次の 10 月は、別途同窓会費 10,000 円及び卒業アルバム代等が必要となります。

保健医療学部 救急救命学科	納付時期 費 目		入学年度納付金額		2年次以降納付金額	
			入学手続時	10 月	4 月	10 月
4年間総額 4,854,000円	学費	入学金	300,000 円	-	-	-
		授業料	362,500 円	362,500 円	362,500 円	362,500 円
		実習費	50,000 円	50,000 円	50,000 円	50,000 円
		施設維持費	150,000 円	150,000 円	150,000 円	150,000 円
	諸会費等	学生保障制度維持費	3,500 円	-	3,500 円	-
		学友会費	10,000 円	-	10,000 円	-
	合 計		876,000 円	562,500 円	576,000 円	562,500 円

※ 4 年次の 10 月は、別途同窓会費及び卒業アルバム代等が必要となります。

歯学部	納付時期 費 目		入学年度納付金額		2年次以降納付金額	
			入学手続時	10 月	4 月	10 月
6年間総額 18,531,000円	学費	入学金	400,000 円	-	-	-
		授業料	475,000 円	475,000 円	950,000 円	950,000 円
		施設維持費	200,000 円	200,000 円	200,000 円	200,000 円
		教育充実費	390,000 円	390,000 円	390,000 円	390,000 円
	諸会費等	学生保障制度維持費	3,500 円	-	3,500 円	-
		学友会費	10,000 円	-	10,000 円	-
		同窓会費				60,000 円
		教育後援会費	45,000 円	-	35,000 円	-
	合 計		1,523,500 円	1,065,000 円	1,588,500 円	1,600,000 円

※上記のほかに次の費用が必要になります。(2024 年度実績)

教科書・実習器具等に 6 年間で約 180 万円、その他に、白衣、靴等の消耗品費、共用試験や国家試験に係る受験料、国家試験対策費、謝恩会参加費及び卒業アルバム代が必要となります。

※実験・実習のための指定器具及び材料は、入学後、必要に応じてその都度購入してください。

※社会人・学士等特別選抜入試等により合格し、入学手続きを完了した者の中から 2 年次編入学を認める場合、入学手続時納付金の額に差額が発生するため、追加納付が必要となります。

奨学金等

法学部、経営学部、保健医療学部 健康スポーツ科学科・救急救命学科

● 朝日大学独自奨学金 ※朝日大学独自奨学金の重複受給はできません。

複数の入試区分において充実した返還不要の奨学金を設け、学生生活が実り多いものとなるようサポートします。
奨学金の給付は、学費納付時に奨学金給付額を差し引いた額を納付することで、奨学金の給付に代えるものとし、
受験した入試の合格と同時にお知らせします。

・奨学金の給付対象者は、本学に入学する年の4月1日に22歳以下で、下記の要件に合致した者とします。

学業奨励奨学金

※2年次以降の継続は、前年度の学業成績等を審査のうえ決定します。

種別	給付内容	法学部 経営学部	健康スポーツ科学科 救急救命学科	対象となる入試	要 件
Ⅰ 種	授業料の 100%	68.5万円 /年 給付	72.5万円 /年 給付	一般入試	一般入試において総点の80%以上を取得した合格者
				共通テスト利用入試	共通テスト利用入試において総点の70%以上を取得した合格者
Ⅱ 種	授業料の 50%相当	34万円 /年 給付	36万円 /年 給付	信長入試 適性評価入試 探究学習評価入試 特別選抜入試 指定校推薦入試 一般推薦入試 高大接続推薦入試 (マーケティング)	出願時の高等学校における全体の学習成績の状況が3.5以上の者
				一般入試	一般入試において総点の65%以上を取得した合格者
				共通テスト利用入試	共通テスト利用入試において総点の60%以上を取得した合格者

スポーツ奨励奨学金

※2年次以降の継続については、前年度のスポーツ活動実績等を審査のうえ決定します。
※保健医療学部 救急救命学科はⅡ種のみ適用となります。

種別	給付内容	法学部 経営学部	健康スポーツ科学科 救急救命学科	対象となる入試	要 件
Ⅰ 種	授業料の 100%	68.5万円 /年 給付	72.5万円 /年 給付 ※救急救命学科は除く	高大接続推薦入試 (スポーツ)	勉学意欲が高く人物良好かつ経済的支援を必要とする者であって、本学が指定するスポーツ競技の全国大会若しくは都道府県大会等において特に優れた競技実績をおさめた者又は所属クラブの運営に大いに貢献した者
Ⅱ 種	授業料の 50%相当	34万円 /年 給付	36万円 /年 給付	高大接続推薦入試 (スポーツ) 特別選抜入試	勉学意欲が高く人物良好かつ経済的支援を必要とする者であって、本学が指定するスポーツ競技の全国大会若しくは都道府県大会等において特に優れた競技実績をおさめた者又は所属クラブの運営に大いに貢献した者

吹奏楽奨励奨学金

※2年次以降の継続については、前年度のクラブ活動実績と学業成績等を審査のうえ決定します。

給付内容	法学部、経営学部、 健康スポーツ科学科・救急救命学科	対象となる入試	要 件
授業料の50%相当	34万円/年 給付	高大接続推薦入試 (吹奏楽) 特別選抜入試	吹奏楽の大会において優れた成績をおさめた者で、入学後は本学吹奏楽部に所属し、活動と学業を両立できる者

沖縄特別奨学金

※高等学校卒業後、沖縄県以外に所在する学校に進学した者は除く。

沖縄県に生活の基盤（父母と生活を共にする等）があり、沖縄県の高等学校を卒業見込み又は卒業した者を対象に奨学金を在学期間の4年間で限度に給付する制度です。

給付内容	法学部 経営学部	健康スポーツ科学科 救急救命学科	対象となる入試
授業料の 50%相当	34万円 /年 給付	36万円 /年 給付	すべての入試 ※外国人留学生は除く

北海道特別奨学金

※高等学校卒業後、北海道以外に所在する学校に進学した者は除く。

北海道に生活の基盤（父母と生活を共にする等）があり、北海道の高等学校を卒業見込み又は卒業した者を対象に奨学金を在学期間の4年間で限度に給付する制度です。

給付内容	法学部 経営学部	健康スポーツ科学科 救急救命学科	対象となる入試
授業料の 50%相当	34万円 /年 給付	36万円 /年 給付	すべての入試 ※外国人留学生は除く

地方創生人材育成奨学金

(入学後の法学部法学科「公務員コース」で学ぶ者が対象)

※2年次以降の継続は、前年度の学業成績等を審査のうえ決定します。

給付内容	法学部	対象となる入試	要 件
授業料の50%相当	34万円/年 給付	すべての入試 ※外国人留学生は除く	本学の法学部の対象入試の出願時に本奨学金の申請書を提出し、法学部「公務員コース」で学び、出身都道府県で公務員試験の合格を目指し勉学に励む者

会計奨励奨学金

(入学後に経営学部経営学科「会計・ファイナンスコース」で学ぶ者が対象)

※2年次以降の継続は、前年度の学業成績等を審査のうえ決定します。

種別	給付内容	経営学部	対象となる入試	要 件
I 種	授業料の100%	68.5万円/年 給付	高大接続推薦入試 (会計[プロフェッショナル])	エントリーシート提出時又はステップアップ申請の定められた期間内に日商簿記検定1級又は全国経理教育協会簿記能力検定上級に合格しており、出願時に出身高等学校長から推薦された者
II 種	授業料の50%相当	34万円/年 給付	高大接続推薦入試 (会計[プロフェッショナル]) (会計[スペシャリスト])	出願時又はエントリーシート提出時において、日商簿記検定2級に合格しており、出身高等学校長から推薦された者

高度資格取得奨励奨学金

(入学後に経営学部経営学科「会計・ファイナンスコース」で学ぶ者が対象)

※2年次以降の継続・給付額は、前年度の学業成績等及び日商簿記検定の合格状況を審査のうえ決定します。

給付内容	経営学部	対象となる入試	要 件
授業料の100%	68.5万円/年 給付	信長入試 適性評価入試 一般推薦入試 一般入試 共通テストプラス入試 共通テスト利用入試	・1年次：高等学校で「商業」を履修していない者で、本学の経営学部の対象入試の出願時に本奨学金の申請書を提出したもの ・2年次：1年次に日商簿記検定2級に合格し、会計研究部に所属している者 ※日商簿記検定3級合格の場合は、給付内容が授業料50%相当となり、3年次以降は給付取消 ・3年次：2年次に日商簿記検定1級に合格し、会計研究部に所属している者 ・4年次：会計研究部に所属し、公認会計士試験合格に向けて学習を継続している者

保健医療学部 看護学科

看護学科特別奨学金

種別	給付内容	保健医療学部 看護学科	要 件
I 種	授業料の100%	36.25万円/年 給付 (1年次) 72.5万円/年 給付 (2年次～4年次)	一般入試 I 期・共通テスト利用入試 I 期の合格者のうち成績上位の者 5 名
II 種	授業料の50%相当	36万円/年 給付 (2年次～4年次)	一般入試 I 期・共通テスト利用入試 I 期の合格者のうち I 種の対象者 5 名を除く成績上位の者 15 名

※2年次以降の継続は、前年度の学業成績等を審査のうえ決定します。

●学校法人朝日大学 看護師奨学金

保健医療学部看護学科に入学し、朝日大学病院に勤務を希望する方を対象に、月5万円の奨学金を貸与します。卒業後、貸与期間と同等期間を勤務することで、奨学金の返還を免除します。全ての入試区分が対象で、看護学科特別奨学金との併用も可能です。(申請は入学年度の8月末日締切、審査の後、奨学金貸与の可否を決定します。ただし、募集がない年度があります。)

※1 朝日大学病院への勤務は、採用試験に合格すること及び看護師国家試験に合格することが前提となります。

※2 朝日大学独自奨学金と併せて貸与を受けることが可能です。

奨学金貸与額

月額 50,000円

貸与期間

最長 4年間
(合計240万円)

指定校推薦入試の合格者に、優先枠 20 名を設けています。
詳しくは 50 ページを参照してください。

● 学校法人朝日大学看護師奨学金「2026年度指定校推薦入試」優先枠のご案内

指定校推薦入試の合格者に、「学校法人朝日大学看護師奨学金」優先枠 20 名を設けています。

保健医療学部看護学科に入学し、卒業後は、朝日大学病院に勤務を希望する者を対象に、月額 5 万円（最長 4 年間：合計 240 万円）の奨学金を貸与（無利息）します。

卒業後は、奨学金貸与期間と同等期間看護師として朝日大学病院に良好な成績で勤務することで、奨学金の返還を免除する奨学金制度です。

● 奨学金（優先枠）の申請から貸与開始までの流れ

項 目	内 容
申請書類と提出期限	2025年11月10日(月) 必着 ※指定校推薦入試出願書類提出期限 学校法人朝日大学奨学金貸与申請書（巻末書類）を、指定校推薦入試の出願書類に同封し、提出してください。
審査（面接）	2025年11月16日(日) ※指定校推薦入試当日 指定校推薦入試の面接試験終了後、審査のための個人面接を 10 分程度行います。 なお、審査には指定校推薦入試において提出された出願書類の写しを、朝日大学病院に提供し、面接時の資料として利用します。
貸与可否の発表	2025年12月 1日(月) ※指定校推薦入試合格発表日 貸与可と認められた場合は、貸与決定通知及び貸与手続書類の発送をもって行います。
貸与手続書類と提出期限	2025年12月15日(月) 必着 ※指定校推薦入試入学手続締切日 貸与手続書類（振込依頼書・誓約書）を指定校推薦入試の入学手続書類に同封し、提出してください。
貸与の開始	入学年度の4月から奨学金の貸与を開始します。
備 考	通常の奨学金の申請は、入学年度の8月末締切、審査の後、奨学金の貸与可否を発表し、10月 から貸与を開始します。 ただし、指定校推薦入試における優先枠への申請状況により、募集がない年度があります。

● 奨学金の貸与金額、貸与期間

月額 5 万円（無利息）、貸与決定の月（入学時）から朝日大学卒業までの期間で、最長 4 年間とします。ただし、休学又は進級不可、単位取得状況により卒業年度が延期される場合は停止、退学した場合は一括での返済となります。

● 奨学金の返還

・朝日大学病院に看護師として勤務する場合

勤務している期間中は、奨学金の返還を猶予することができます。

奨学金を貸与した期間に相当する期間を良好な成績で勤務した場合には、貸与した奨学金は修学のために給付したものとみなし、返還を免除します。

期間の計算方法は、月数によるもので、1 か月未満の勤務期間は切り捨てとします。

・朝日大学病院に看護師として勤務しない場合（採用試験不合格の場合も同様）

貸与した奨学金は、一括での返済となります。

● その他

朝日大学病院への勤務は、採用試験に合格及び看護師国家試験への合格が条件となります。

奨学金の貸与は、朝日大学病院への採用を確約するものではありません。

● 奨学金に関するお問い合わせ先

- ・朝日大学入試広報課 TEL058-329-1088
- ・朝日大学病院（管理課：奨学金担当） TEL058-254-0907

法学部、経営学部、保健医療学部

●奨学金チャレンジ制度

※適用要件及び2年次以降の継続については、「学業奨励奨学金」及び「看護学科特別奨学金」と同様の扱いとなります。

対象入試の合格者で入学手続を完了した者が、奨学金（既に奨学金が給付されている方はより給付額が大きい奨学金）にチャレンジすることができる制度です。

「共通テスト利用入試Ⅰ期」（既に入学手続きが完了した同一の学部学科のみ可）に、入学検定料免除で受験できます。
なお、奨学金チャレンジ制度の入試結果により、既に入学手続を完了した入試の合格を取り消すことはありません。

対象入試	信長入試、適性評価入試、探究学習評価入試、指定校推薦入試、一般推薦入試の合格者で入学手続を完了した者			
対象学部	法学部、経営学部、保健医療学部			
申請方法	上記の合格発表時に案内する書類に従い、「奨学金チャレンジ制度」の申請手続を行ってください。 1. 「奨学金チャレンジ申請書」の提出 ※申請書は、合格発表時にダウンロードできます。 2. 入学手続が完了した同一の学部学科の「共通テスト利用入試Ⅰ期」に出願（入学検定料免除） ※出願登録時に、「奨学金チャレンジ申請書」に記載の方法で出願登録を行うことで、「共通テスト利用入試Ⅰ期」の入学検定料が免除になります。 ※出願確認票に「大学入学共通テスト成績請求票（私立大学用）」を貼付してください。 ※調査書の提出は不要です。 ※英語外部試験の結果は、共通テスト利用入試と同様に利用することができます。			
申請期間	2026年1月6日（火）～1月26日（月）の間に、以下①②の手続を行ってください。 ①大学入学共通テスト利用入試Ⅰ期に出願登録する。 ②「奨学金チャレンジ申請書」と「出願確認票・写真票」等を郵送する。			
給付額	●法学部、経営学部、保健医療学部 健康スポーツ科学科・救急救命学科 ・「学業奨励奨学金」の共通テスト利用入試と同様の扱いとなります。			
	Ⅰ種	授業料の100%	法学部／経営学部 68.5万円／年 給付	健康スポーツ科学科 救急救命学科 72.5万円／年 給付 共通テスト利用入試Ⅰ期において、総点の70%以上を取得した場合
	Ⅱ種	授業料の50%相当	法学部／経営学部 34万円／年 給付	健康スポーツ科学科 救急救命学科 36万円／年 給付 共通テスト利用入試Ⅰ期において、総点の60%以上を取得した場合
	●保健医療学部 看護学科 ・「看護学科特別奨学金」の共通テスト利用入試と同様の扱いとなります。			
	Ⅰ種	授業料の100%	36.25万円／年 給付（1年次） 72.5万円／年 給付（2年次～4年次）	共通テスト利用入試Ⅰ期の成績上位の者5名※
	Ⅱ種	授業料の50%相当	36万円／年 給付（2年次～4年次）	共通テスト利用入試Ⅰ期のうちⅠ種対象者5名を除く成績上位の者15名※
	※「奨学金チャレンジ申請者」以外の受験者も含む			
採用通知	該当者には2026年2月17日（火）16:00に出願サイト(Post@net)の「可否結果照会」で「奨学金チャレンジ制度」による奨学金の結果を通知します。			
その他	奨学金チャレンジ制度により奨学金給付の対象となった場合には、既に納付された入学手続時納付金のうち差額分を返還します。 ※法学部、経営学部、保健医療学部健康スポーツ科学科・救急救命学科において既に学業奨励奨学金Ⅱ種の対象になっている場合で、奨学金チャレンジ制度により学業奨励奨学金Ⅱ種に該当した場合は重複して給付されません。			

全学部

● 奨学融資制度

朝日大学・みずほ銀行提携奨学融資制度

制度に関するお問い合わせ・ご相談
株式会社ジャパンデンタル 058-326-8191

独自の奨学融資制度で在学中に学費負担を大幅に軽減

朝日大学で学ぶ意思がありながら、経済的理由により就学を断念することがないように、在学中の経済的不安を解消し、勉学に専念できるように配慮した本学独自の経済支援制度を用意しました。この制度は朝日大学とみずほ銀行が独自に提携し、一般の教育ローンと比べて低金利で有利な諸条件を実現したものです。

- ・入学金を除く、学費のうち法学部・経営学部は 368 万円、保健医療学部看護学科は 532 万円、保健医療学部健康スポーツ科学科は 400 万円、保健医療学部救急救命学科は 448 万円、歯学部は 1,752 万円を上限とする融資です。
- ・学費の支払時期にあわせて、融資が分割して実行されますので、融資残高が徐々に増加し利息の支払いを最小限に抑えることができます。
- ・元金の返済を在学中（最大 6 年間又は 4 年間）据え置きすることも可能です。在学中は利息のみの支払いとなります。
- ・利息部分の軽減を目的とした奨学金（学資借入支援奨学金）があります（下記参照）。
- ・受験する入試区分の出願締切日 30 日前までにお申し込みが必要です。（最終申込 1 月 31 日）

学資借入支援奨学金制度

制度に関するお問い合わせ・ご相談
学生・スポーツ支援課 058-329-1083

この制度は、在学生の学費支弁者が、学生納付金のために金融機関から借入れた学費相当額に対する支払利息の一部を奨学金として給付する制度です。

- ・奨学金の給付額は、本学が別に定める奨学金給付額の算定の基礎となる基準に、本学が別に定める奨学金給付率を乗じて算定します。
- ・詳細についてはお問合せください。

● その他奨学金

日本学生支援機構奨学金

<https://www.jasso.go.jp/>

優れた学生で経済的理由により就学に困難がある者に対して、日本学生支援機構が奨学金制度を設けています。卒業等による奨学金貸与終了後に返還の義務が生じる「貸与型」と、返還不要の「給付型」のものがあります。朝日大学独自の奨学金と併用することも可能です。

詳細は、日本学生支援機構奨学金のホームページで確認してください。

※予約採用（高校等を通じ申請）又は在学採用（大学等に進学後に申請）により申し込みをすることができます。

試験会場

入試区分と学部学科により試験場が異なりますので注意してください。

なお、地方試験場を選択した場合、各試験場の受入定員を超過した時は、本学試験場での受験となります。
必ず受験票で試験会場を確認してください。

入試区分			試験会場			
			本学	大阪	福岡	那覇
信長入試	Ⅰ 期		●			
	Ⅱ 期		●			● ※1
	Ⅲ 期		●			● ※1
探究学習評価入試	Ⅰ 期		●			
	Ⅱ 期		●			
	Ⅲ 期		●			
適性評価入試	Ⅰ 期		●			
	Ⅱ 期		●			
特別選抜入試	Ⅰ 期		●			
	Ⅱ 期		●			
	Ⅲ 期		●			
	Ⅳ 期		●			
指定校推薦入試			●			● ※1
一般推薦入試	Ⅰ 期	小論文型	●			● ※2
		基礎学力型	●			
		(歯学部)	●			
	Ⅱ 期	小論文型	●			● ※2
		基礎学力型	●			
		(歯学部)	●			
高大接続推薦入試	Ⅰ 期		●			●
	Ⅱ 期		●			●
一般入試	Ⅰ 期	A日程	●	●	●	
		B日程	●			
		C日程	●			
	Ⅱ 期		●	●		
	Ⅲ 期		●	●		
共通テスト利用入試 (歯学部のみ個別試験実施)	Ⅰ 期		●	● ※3	● ※3	
	Ⅱ 期		●	●		
	Ⅲ 期		●	●		
社会人・学士等特別選抜入試	法学部、経営学部、 看護学科、救急救命学科		●			
	Ⅰ 期 (歯学部)		●			
	Ⅱ 期 (歯学部)		●			
	Ⅲ 期 (歯学部)		●			

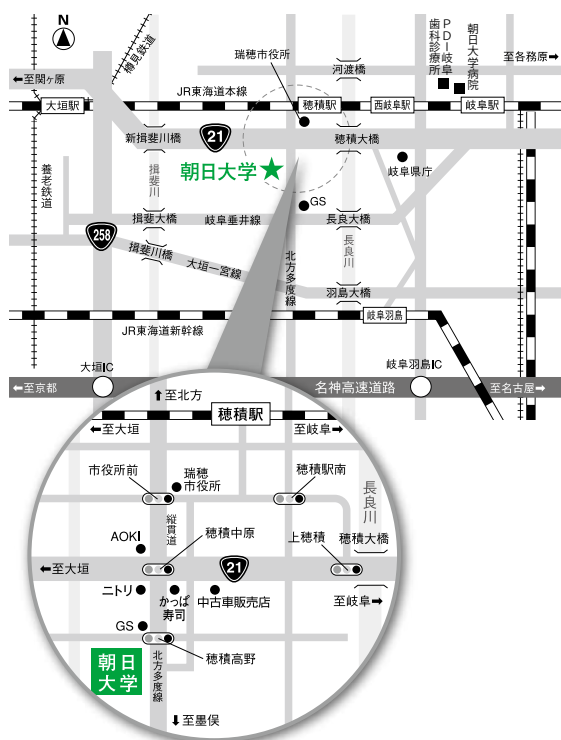
※1 保健医療学部看護学科、歯学部は除く

※2 看護学科は除く

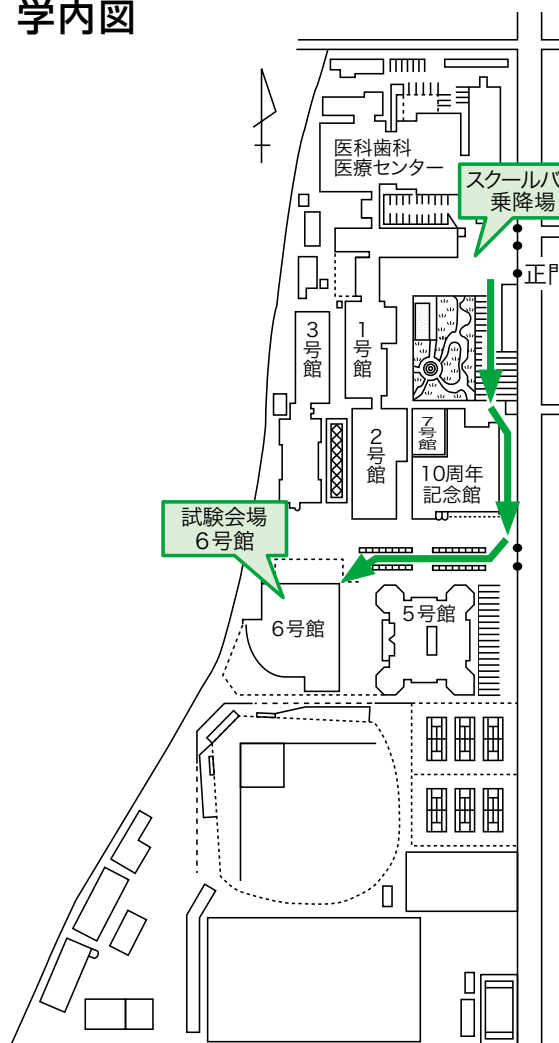
※3 大阪・福岡会場は、2月4日(水)のみ実施

本学試験場

朝日大学 岐阜県瑞穂市穂積1851



学内図



交通機関

- JR東海道本線
- JR東海道新幹線
- 自家用車

スクールバス(穂積駅-大学間)

穂積駅下車、朝日大学スクールバスで約5分又は徒歩約20分

岐阜羽島駅下車、車で約30分

名神・岐阜羽島ICから約30分(岐阜県庁から西へ約10分)又は名神・大垣ICから約30分

穂積駅の改札を出て左へ進んでください。駅前のロータリーにスクールバス乗り場があります。

大阪試験場

CIVI 研修センター 新大阪東

大阪府大阪市東淀川区東中島1-19-4

- 交通機関 ● JR「新大阪」駅下車 東口から50m
● 大阪メトロ御堂筋線「新大阪」駅から徒歩5分



福岡試験場

八重洲博多ビル

福岡県福岡市博多区博多駅東2丁目18-30

- 交通機関 ● JR鹿児島本線博多駅より徒歩5分
● 地下鉄博多駅より徒歩5分

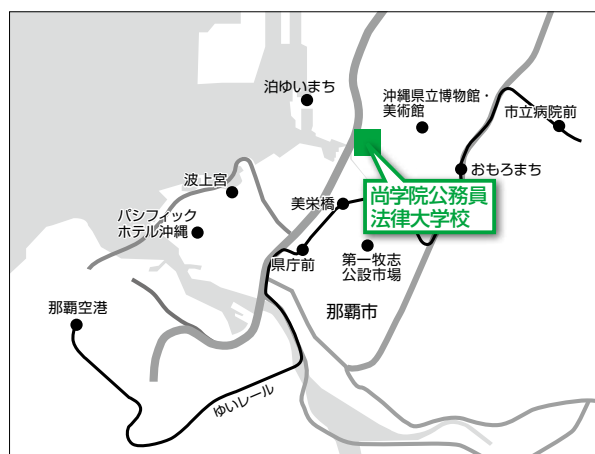


那覇試験場

尚学院公務員法律大学校

沖縄県那覇市泊2-16-3 3F 4F

- 交通機関 ● ゆいレール美栄橋駅より徒歩14分



宿泊案内

本学試験場にアクセス便利な宿泊施設をご案内いたします。

宿泊を希望される方は下記に直接お問い合わせください。(本学からのあっ旋はありません。)

JR岐阜駅周辺

①	コンフォートホテル岐阜	岐阜県岐阜市吉野町6-6	TEL 058-267-1311
②	ダイワロイネットホテル岐阜	岐阜県岐阜市神田町8-5	TEL 058-212-0055
③	天然温泉 金華の湯 ドーミーイン岐阜駅前	岐阜県岐阜市吉野町6-31	TEL 058-267-5489
④	ホテルリソル岐阜	岐阜県岐阜市長住町5-8	TEL 058-262-9269
⑤	岐阜キャッスルインホテル	岐阜県岐阜市県町2-8	TEL 058-262-3339

JR大垣駅周辺

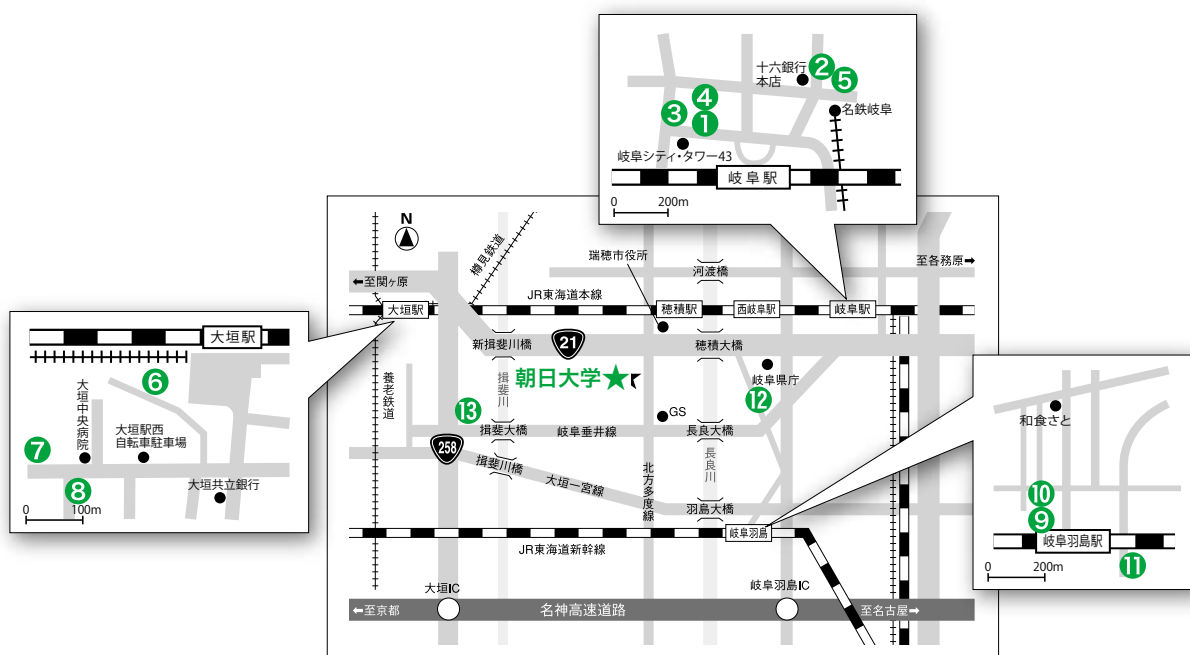
⑥	アパホテル大垣駅前	岐阜県大垣市高屋町1-150	TEL 0584-73-4111
⑦	クインテッサホテル大垣	岐阜県大垣市宮町1-13	TEL 0584-84-3730
⑧	スーパーホテル大垣駅前	岐阜県大垣市宮町1-40	TEL 0584-75-9000

JR岐阜羽島駅周辺

⑨	アパホテル岐阜羽島駅前	岐阜県羽島市福寿町浅平1-72	TEL 058-392-5000
⑩	ホテルルートイン岐阜羽島駅前	岐阜県羽島市福寿町浅平1-71	TEL 058-394-0055
⑪	東横イン岐阜羽島駅新幹線南口	岐阜県羽島市舟橋町2-27	TEL 058-207-1045

自家用車利用

⑫	ホテルルートイン岐阜県庁南	岐阜県岐阜市須賀2-1-8	TEL 058-277-7477
⑬	大垣フォーラムホテル	岐阜県大垣市万石2-31	TEL 0584-81-4171



受験番号 (記入しないでください)	
----------------------	--

高度資格取得奨励奨学生申請書

西暦 年 月 日

朝日大学学長 殿

私は、朝日大学高度資格取得奨励奨学生の趣旨を理解し、奨学金の給付を受けるにあたり、次のことを承諾し、申請します。

- 1. 高等学校（中等教育学校）において、「商業」を履修しておらず、朝日大学入学後は、経営学部の「会計・ファイナンスコース」で簿記会計のプログラムを受講し、日商簿記検定及び公認会計士試験の合格を目指し勉学に励むこと。
- 2. 本申請書を提出した場合は、合格した入学試験において、本学が給付する他の奨学金の給付基準を満たす場合でも、高度資格取得奨励奨学金の給付が優先して適用されること。
- 3. 次の要件を満たさなかった場合、奨学金の給付が取消しとなること。
 - ア. 1年次において日商簿記検定2級又は3級合格及び別に定める学業成績に合致しない場合※
 - イ. 1年次において日商簿記検定2級合格後、会計研究部に所属しない場合及び退部した場合
 - ウ. 2年次において日商簿記検定1級合格及び別に定める学業成績に合致しない場合※ 日商簿記検定3級のみ合格の場合は、2年次に給付される奨学金が授業料50%相当に減額され、3年次以降は給付取消しとなります。

■申請者

フリガナ				
氏 名				
住 所	〒 ー 都・道 府・県			
生 年 月 日	西暦 年 月 日生（ 歳）			
高等学校等	都・道 府・県		高等学校 (中等教育学校) 科	
	西暦 年 月		卒業見込 卒業	
入 試 区 分 (該当するものに✓印)	☐ 信長入試 ☐ 適性評価入試 ☐ 一般推薦入試 ☐ 一般入試 ☐ 共通テストプラス入試 ☐ 共通テスト利用入試			

※高度資格取得奨励奨学生の趣旨

高等学校等において、「商業」を履修していない者が日商簿記検定2級・1級及び公認会計士試験等の高度な簿記会計に関する資格試験の合格を目指すことを支援し、地域社会に貢献する人材の育成を目的とする。

出願する学部・学科に○を付してください。

法学部 法学科	
経営学部 経営学科	
保健医療学部 健康スポーツ科学科	
保健医療学部 救急救命学科	

受験番号
(記入しないでください)

沖縄特別奨学生申請書

朝日大学学長 殿

次の出願者が沖縄県に生活基盤をおき、本校に在学又は卒業していることを
証明します。

西暦 年 月 日

出 願 者 氏 名

〒 ー
出 願 者 住 所 沖縄県

出願者保護者氏名

出願者本人との続柄

〒 ー
出願者保護者住所 沖縄県

学 校 名

〒 ー
所 在 地 沖縄県

学 校 長 名



※本書類は、「沖縄特別奨学生」となるために必要な書類ですので、必ず「出願書類」と併せて
提出してください。

出願する学部・学科に○を付してください。

法学部 法学科	
経営学部 経営学科	
保健医療学部 健康スポーツ科学科	
保健医療学部 救急救命学科	

受験番号
(記入しないでください)

北海道特別奨学生申請書

朝日大学学長 殿

次の出願者が北海道に生活基盤をおき、本校に在学又は卒業していることを
証明します。

西暦 年 月 日

出 願 者 氏 名

〒 ー
出 願 者 住 所 北海道

出願者保護者氏名

出願者本人との続柄

〒 ー
出 願 者 保 護 者 住 所 北海道

学 校 名

〒 ー
所 在 地 北海道

学 校 長 名



※本書類は、「北海道特別奨学生」となるために必要な書類ですので、必ず「出願書類」と併せて提出してください。

提出書類チェックリスト

提出する前に必要な書類を確認してください。

出願書類に不備がある場合は受付をすることができません。内容をよく確認し、記入漏れや書類不備等がないよう注意してください。

【注1】該当者は提出してください。

【注2】希望者は提出してください。

【注3】大学入学共通テスト成績請求票は、「出願確認票」の所定の欄に貼り付けてください。

信長入試

- ☐ 出願確認票・写真票
- ☐ 調査書
- ☐ 志望理由書
- ☐ 地方創生人材育成奨学生申請書【注1】
- ☐ 高度資格取得奨励奨学生申請書【注1】
- ☐ 沖縄特別奨学生申請書【注1】
- ☐ 北海道特別奨学生申請書【注1】

適性評価入試

- ☐ 出願確認票・写真票
- ☐ 調査書
- ☐ 志望理由書
- ☐ レポート課題
- ☐ 英語外部試験結果利用申請書【注1】
- ☐ 地方創生人材育成奨学生申請書【注1】
- ☐ 高度資格取得奨励奨学生申請書【注1】
- ☐ 沖縄特別奨学生申請書【注1】
- ☐ 北海道特別奨学生申請書【注1】

探究学習評価入試

- ☐ 出願確認票・写真票
- ☐ 調査書
- ☐ 志望理由書
- ☐ 探究学習成果報告書
- ☐ 地方創生人材育成奨学生申請書【注1】
- ☐ 沖縄特別奨学生申請書【注1】
- ☐ 北海道特別奨学生申請書【注1】

特別選抜入試

- ☐ 出願確認票・写真票
- ☐ 調査書等
- ☐ 志望理由書
- ☐ レポート課題1又は2
- ☐ 「課題1」活動報告書【注1】
- ☐ 地方創生人材育成奨学生申請書【注1】
- ☐ 沖縄特別奨学生申請書【注1】
- ☐ 北海道特別奨学生申請書【注1】

指定校推薦入試

- ☐ 出願確認票・写真票
- ☐ 調査書
- ☐ 志望理由書
- ☐ 推薦書
- ☐ 地方創生人材育成奨学生申請書【注1】
- ☐ 沖縄特別奨学生申請書【注1】
- ☐ 北海道特別奨学生申請書【注1】
- ☐ 学校法人朝日大学看護師奨学金貸与申請書(保健医療学部看護学科のみ)【注2】

一般推薦入試

- ☐ 出願確認票・写真票
- ☐ 調査書
- ☐ 志望理由書
- ☐ 推薦書
- ☐ 英語外部試験結果利用申請書【注1】
- ☐ 地方創生人材育成奨学生申請書【注1】
- ☐ 高度資格取得奨励奨学生申請書【注1】
- ☐ 沖縄特別奨学生申請書【注1】
- ☐ 北海道特別奨学生申請書【注1】

高大接続推薦入試

- ☐ 出願確認票・写真票
- ☐ 調査書
- ☐ 志望理由書
- ☐ 推薦書
- ☐ 会計奨励奨学生推薦書【注1】
- ☐ 沖縄特別奨学生申請書【注1】
- ☐ 北海道特別奨学生申請書【注1】
- ☐ ステップアップ申請書【注2】

社会人・学士等特別選抜入試

- ☐ 出願確認票・写真票
- ☐ 調査書等
- ☐ 志望理由書
- ☐ 出身大学等の卒業(修了)証明書又は卒業(修了)見込み証明書(歯学部のみ)
- ☐ 出身大学等の成績(単位修得)証明書(歯学部のみ)

一般入試 ※

- ☐ 出願確認票・写真票
- ☐ 調査書等
- ☐ 志望理由書(歯学部のみ)
- ☐ 地方創生人材育成奨学生申請書【注1】
- ☐ 高度資格取得奨励奨学生申請書【注1】
- ☐ 沖縄特別奨学生申請書【注1】
- ☐ 北海道特別奨学生申請書【注1】

共通テストプラス入試 ※

- ☐ 出願確認票・写真票【注3】
- ☐ 地方創生人材育成奨学生申請書【注1】
- ☐ 高度資格取得奨励奨学生申請書【注1】
- ☐ 沖縄特別奨学生申請書【注1】
- ☐ 北海道特別奨学生申請書【注1】

共通テスト利用入試 ※

- ☐ 出願確認票・写真票【注3】
- ☐ 調査書等
- ☐ 志望理由書(歯学部のみ)
- ☐ 英語外部試験結果利用申請書【注1】
- ☐ 地方創生人材育成奨学生申請書【注1】
- ☐ 高度資格取得奨励奨学生申請書【注1】
- ☐ 沖縄特別奨学生申請書【注1】
- ☐ 北海道特別奨学生申請書【注1】

※同じ出願期間の一般入試、共通テストプラス入試、共通テスト利用入試に出願する場合は、

- ・必ず1つの封筒に同封してください。
- ・志望理由書(歯学部のみ)、調査書等は1通の提出で構いません。

・出願書類はホチキス止めをしないでください。

・入学検定料を納付後、角2サイズの封筒にインターネット出願サイトから印刷した封筒貼付用宛名を貼り付け、出願書類一式を同封して提出してください。